別紙7
6

秘 政府統計

介護サービス施設・事業所調査
# 地域密着型サービス事業所票
（令和元年10月1日調査）

厚生労働省

| | |
|---|---|
| ＊一連番号 | |
| ＊調査番号 | |

〔注〕1 ＊印の箇所は事業所では記入しないでください。
2 あらかじめ調査票に印字されている項目に変更または誤りがあった場合は、赤字で訂正をしてください。

| | |
|---|---|
| 法人名 | |
| 事業所名 | |
| 事業所の所在地 | 〒　　TEL(　　)－(　　)－(　　) |
| 法人番号 | |

サービスの種類・事業所番号・事業所名・活動状況
・9月30日現在、貴事業所において指定を受けている下記の各事業について、**「活動状況」の該当する番号を○で囲み**、印字内容を確認してください。
確認後は、サービスの種類ごとに右側に示した回答ページへ進んでください。
・事業所番号、事業所名が**印字されていない事業については、記入（追記）不要です。**
・**「活動状況」は、休止届や廃止届を提出している場合は、「2 休止中」、「3 廃止」を○で囲んでください。**その場合、次ページ以降は記入不要です。
上記以外で**利用者がいない場合も「1 活動中」を○で囲み**、回答ページへ進んでください。
・サービスの種類により記入者が異なる場合は、お手数ですが、**調査票を事業所内で回覧の上**、記入してください（同一法人・同一所在地の場合は、以下のサービスのうち、事業所番号、事業所名が印字されているサービスについて、調査票に記入してください）。
・調査票は所在地ごとに送付しているため（同一法人・同一所在地の事業所には、まとめて送付）、別所在地におけるサービスの記入は不要です。

| サービスの種類 | 事業所番号 | 事業所名 | 活動状況（1つに○） | 回答ページ |
|---|---|---|---|---|
| 141 介護予防認知症対応型通所介護 | | | 1 活動中 2 休止中 3 廃止 | 2ページに記入してください |
| 142 認知症対応型通所介護 | | | 1 活動中 2 休止中 3 廃止 | |
| 151 介護予防認知症対応型共同生活介護 | | | 1 活動中 2 休止中 3 廃止 | 3ページに記入してください |
| 152 認知症対応型共同生活介護 | | | 1 活動中 2 休止中 3 廃止 | |
| 161 地域密着型特定施設入居者生活介護 | | | 1 活動中 2 休止中 3 廃止 | 4ページに記入してください |
| 171 夜間対応型訪問介護 | | | 1 活動中 2 休止中 3 廃止 | 5ページに記入してください |
| 181 介護予防小規模多機能型居宅介護 | | | 1 活動中 2 休止中 3 廃止 | 6ページに記入してください |
| 182 小規模多機能型居宅介護 | | | 1 活動中 2 休止中 3 廃止 | |
| 211 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | | | 1 活動中 2 休止中 3 廃止 | 7ページに記入してください |
| 221 複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護） | | | 1 活動中 2 休止中 3 廃止 | 8ページに記入してください |
| 231 地域密着型通所介護 | | | 1 活動中 2 休止中 3 廃止 | 9ページに記入してください |

見本

(1)経営主体
該当する番号を1つ選択し、左の欄に記入してください。

経営主体

01 都道府県
02 市区町村
03 広域連合・一部事務組合
04 社会福祉協議会
05 社会福祉法人（社会福祉協議会以外）
06 医療法人
07 公益社団・財団法人
08 一般社団・財団法人（公益社団・財団法人以外）
09 農業協同組合及び連合会
10 消費生活協同組合及び連合会
11 営利法人（会社）
12 特定非営利活動法人（NPO）
13 その他の法人
14 01～13以外（個人を含む）

(2)苦情解決のための取組状況（複数回答）
該当する番号をすべて○で囲んでください。

1 苦情受付窓口を設置
2 苦情解決責任者を設置
3 共同で第三者委員を設置
4 単独で第三者委員を設置
5 1～4以外の取組を実施している

※調査票の記入内容について質問する際の問い合わせ先として使用する場合があります。事業所の代表者の氏名ではなく、実際に調査票を記入した事業所の担当者の氏名と連絡先を記入してください。

| | |
|---|---|
| 調査票記入者名・担当部署と連絡先（※必須） | （担当部署名）<br>（調査票記入者名）<br>ふりがな<br>電話（　　－　　－　　） |
| 上記以外連絡先（携帯、FAX等） | |

（記入ページのみを剥がしたりせず、冊子のままご返送ください。）

【１４１介護予防認知症対応型通所介護・１４２認知症対応型通所介護】

記入者名（　　）　電話番号（　　－　　－　　）

## (3)サービスの提供状況

現在、指定を受けて活動中のサービスについて、利用者の有無に関わらず、提供体制(定員)、開催日数を記入してください。
「９月中」の利用者がいない場合には、「２　なし」を○で囲んでください。

### 介護予防認知症対応型通所介護

| | |
|---|---|
| 定員 | 人 |
| ９月中の開催日数（１～30日） | 日 |

※介護と介護予防を一体的に行っている場合は、同一の定員、開催日数を記入してください。
※開催日数には、利用者がいない日も含めます。

９月中の利用者
１　あり
２　なし

| | 要支援１ | 要支援２ | その他（自費利用者、認定申請中の者） |
|---|---|---|---|
| 利用実人員数 | 人 | 人 | 人 |
| 利用延人員数 | 人 | 人 | 人 |

### 認知症対応型通所介護

| | |
|---|---|
| 定員 | 人 |
| ９月中の開催日数（１～30日） | 日 |

※介護と介護予防を一体的に行っている場合は、同一の定員、開催日数を記入してください。
※開催日数には、利用者がいない日も含めます。

９月中の利用者
１　あり
２　なし

| | 要介護１ | 要介護２ | 要介護３ | 要介護４ | 要介護５ | その他（自費利用者、認定申請中の者） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 利用実人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 利用延人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |

## (4)事業所の形態

事業所の形態について、該当する番号を１つ○で囲んでください。

１　単独型　　２　併設型　　３　共用型

## (5)従事者数

★機能訓練指導員の再掲欄において、当該職員が複数の資格を有している場合は、主に従事している資格を１つ決めた上で、当該資格欄に記入してください。

※雇用形態にかかわらず、事業所が定める１週間の勤務時間(所定労働時間)の全てを勤務する場合は「常勤」、勤務しない場合は「非常勤」となります。
※「介護予防認知症対応型通所介護」と「認知症対応型通所介護」を一体的に行っている場合は、「兼務」ではありません。
※「常勤兼務」には、「常勤専従」分は含めません。また、「常勤専従」分の「換算数」は計上不要です。
※「換算数」には、「常勤兼務」または「非常勤」の人数分をそれぞれ計上します。

$$\text{換算数} = \frac{\text{従事者の１週間の勤務延時間数(残業は除く)}}{\text{当該事業所において常勤の従事者が勤務すべき１週間の時間数(所定労働時間)}}$$

（１週間の時間数が32時間を下回る場合は分母を32時間としてください。）(換算数の詳細は、記入の手引きを参照してください。)
小数点以下第２位を四捨五入して小数点以下第１位まで計上してください。得られた結果が0.1に満たない場合は「0.1」と計上してください。

| | 常勤専従（人） | 常勤兼務（専従分除く）（人） | 換算数（人） | 非常勤（人） | 換算数（人） |
|---|---|---|---|---|---|
| １医師 | | | | | |
| ２看護師 | | | | | |
| ３准看護師 | | | | | |
| ４機能訓練指導員 | | | | | |
| ★(1)４のうち理学療法士 | | | | | |
| ★(2)４のうち作業療法士 | | | | | |
| ★(3)４のうち言語聴覚士 | | | | | |
| ★(4)４のうち看護師（2の業務分除く） | | | | | |
| ★(5)４のうち准看護師（3の業務分除く） | | | | | |
| ★(6)４のうち柔道整復師 | | | | | |
| ★(7)４のうちあん摩マッサージ指圧師 | | | | | |
| ★(8)４のうちはり師・きゅう師 | | | | | |
| ５調理員 | | | | | |
| ６管理栄養士 | | | | | |
| ７栄養士 | | | | | |
| ８歯科衛生士 | | | | | |
| ９生活相談員 | | | | | |
| ９のうち社会福祉士 | | | | | |
| 10介護職員 | | | | | |
| 10のうち介護福祉士 | | | | | |
| 11その他の職員（管理者含む） | | | | | |

（補問）※登録喀痰吸引等事業者又は登録特定行為事業者の場合

介護職員等であって、喀痰吸引等の業務の登録認定を受けた従事者　　人

【141介護予防認知症対応型通所介護・142認知症対応型通所介護】については以上です。他のサービスを提供している場合は、１ページに戻り、該当ページにご記入ください。

【１５１介護予防認知症対応型共同生活介護・１５２認知症対応型共同生活介護】

記入者名（　　）　電話番号（　　－　　－　　）

## (6)サービスの提供状況

現在、指定を受けて活動中のサービスについて、利用者の有無に関わらず、提供体制(定員)を記入してください。
「９月中」の利用者がいない場合には、「２　なし」を○で囲んでください。

### 介護予防認知症対応型共同生活介護

| 定員 | 人 |
|---|---|

※介護と介護予防を一体的に行っている場合は、同一の定員を記入してください。

９月中の利用者：１　あり → ２　なし

| | 要支援２ | その他(自費利用者、認定申請中の者) |
|---|---|---|
| ９月末日の利用者数 | 人 | 人 |

### 認知症対応型共同生活介護

| 定員 | 人 |
|---|---|

※介護と介護予防を一体的に行っている場合は、同一の定員を記入してください。

９月中の利用者：１　あり → ２　なし

| | 要介護１ | 要介護２ | 要介護３ | 要介護４ | 要介護５ | その他(自費利用者、認定申請中の者) |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ９月末日の利用者数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| うち「短期利用」の利用者数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |

## (7)ユニット及び居室の状況

※平均家賃(月額)は、整数で記入してください。

ユニット数

※左記ユニットを構成する居室の状況について記入してください。

| ユニット | ２人室 | | 個室 | |
|---|---|---|---|---|
| | 室数 | １部屋当たりの平均家賃(月額) | 室数 | １部屋当たりの平均家賃(月額) |
| | 室 | 円 | 室 | 円 |

## (8)従事者数

★複数の資格を有している者については、(1)～(3)のうち最も若い番号の資格について記入してください。

※雇用形態にかかわらず、事業所が定める１週間の勤務時間(所定労働時間)の全てを勤務する場合は「常勤」、勤務しない場合は「非常勤」となります。
※「介護予防認知症対応型共同生活介護」と「認知症対応型共同生活介護」を一体的に行っている場合は、「兼務」ではありません。
※「常勤兼務」には、「常勤専従」分は含めません。また、「常勤専従」分の「換算数」は計上不要です。
※「換算数」には、「常勤兼務」または「非常勤」の人数分をそれぞれ計上します。

換算数＝従事者の１週間の勤務延時間数(残業は除く) ／ 当該事業所において常勤の従事者が勤務すべき１週間の時間数(所定労働時間)

(１週間の時間数が32時間を下回る場合は分母を32時間としてください。(換算数の詳細は、記入の手引きを参照してください。)
小数点以下第２位を四捨五入して小数点以下第１位まで計上してください。得られた結果が0.1に満たない場合は「0.1」と計上してください。

| | 常勤専従(人) | 常勤兼務(専従分除く)(人) | 換算数(人) | 非常勤(人) | 換算数(人) |
|---|---|---|---|---|---|
| １介護職員 | | | | | |
| ★ (1)１のうち看護師 | | | | | |
| ★ (2)１のうち准看護師 | | | | | |
| ★ (3)１のうち介護福祉士 | | | | | |
| ２計画作成担当者 | | | | | |
| ２のうち介護支援専門員 | | | | | |
| ３その他の職員(管理者含む) | | | | | |

| | 常勤専従(人) | 常勤兼務(専従分除く)(人) | 換算数(人) | 非常勤(人) | 換算数(人) |
|---|---|---|---|---|---|
| ２計画作成担当者 | | | | | |
| ２のうち介護支援専門員 | | | | | |
| ３その他の職員(管理者含む) | | | | | |

(補間)※登録喀痰吸引等事業者又は登録特定行為事業者の場合

介護職員等であって、喀痰吸引等の業務の登録認定を受けた従事者　　人

【151介護予防認知症対応型共同生活介護・152認知症対応型共同生活介護】については以上です。他のサービスを提供している場合は、１ページに戻り、該当ページにご記入ください。

【１６１地域密着型特定施設入居者生活介護】

記入者名（　　）　電話番号（　　－　　－　　）

## (9)サービスの提供状況

現在、指定を受けて活動中のサービスについて、利用者の有無に関わらず、提供体制(定員)を記入してください。
「９月中」の利用者がいない場合には、「２　なし」を○で囲んでください。

地域密着型特定施設入居者生活介護

| 定員 | 人 |
|---|---|

９月中の利用者
１　あり
２　なし

| | 要介護１ | 要介護２ | 要介護３ | 要介護４ | 要介護５ | 要介護認定申請中 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ９月末日の利用者数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |

## (10)事業所の形態

１～８のうち、該当する番号を１つ○で囲んでください。

| | | |
|---|---|---|
| 有料老人ホーム（サービス付き高齢者向け住宅に該当するものを除く） | １　サテライト型以外 | ２　サテライト型 |
| 軽費老人ホーム | ３　サテライト型以外 | ４　サテライト型 |
| 養護老人ホーム | ５　サテライト型以外 | ６　サテライト型 |
| サービス付き高齢者向け住宅 | ７　サテライト型以外 | ８　サテライト型 |

## (11)居室の状況

| | 個室(夫婦部屋含む) | ２人室 | ３人室 | ４人室 |
|---|---|---|---|---|
| 室数 | 室 | 室 | 室 | 室 |

## (12)従事者数

★機能訓練指導員の再掲欄において、当該職員が複数の資格を有している場合は、主に従事している資格を１つ決めた上で、当該資格欄に記入してください。

※雇用形態にかかわらず、事業所が定める１週間の勤務時間(所定労働時間)の全てを勤務する場合は「常勤」、勤務しない場合は「非常勤」となります。
※『常勤兼務』には、『常勤専従』分は含めません。また、『常勤専従』分の「換算数」は計上不要です。
※「換算数」には、『常勤兼務』または『非常勤』の人数分をそれぞれ計上します。

換算数 ＝ 従事者の１週間の勤務延時間数(残業は除く) ／ 当該事業所において常勤の従事者が勤務すべき１週間の時間数(所定労働時間)

(１週間の時間数が32時間を下回る場合は分母を32時間としてください。)(換算数の詳細は、記入の手引きを参照してください。)
小数点以下第２位を四捨五入して小数点以下第１位まで計上してください。得られた結果が0.1に満たない場合は「0.1」と計上してください。

| | 常勤専従(人) | 常勤兼務(人) | 換算数(人) | 非常勤(人) | 換算数(人) |
|---|---|---|---|---|---|
| １介護職員 | | | | | |
| １のうち介護福祉士 | | | | | |
| ２生活相談員 | | | | | |
| ２のうち社会福祉士 | | | | | |
| ３看護師 | | | | | |
| ４准看護師 | | | | | |
| ５計画作成担当者 | | | | | |

| | 常勤(人) | 常勤兼務(専従分除く)(人) | 換算数(人) | 非常勤(人) | 換算数(人) |
|---|---|---|---|---|---|
| ★６機能訓練指導員 | | | | | |
| (1)６のうち理学療法士 | | | | | |
| (2)６のうち作業療法士 | | | | | |
| (3)６のうち言語聴覚士 | | | | | |
| (4)６のうち看護師(３の業務分除く) | | | | | |
| (5)６のうち准看護師(４の業務分除く) | | | | | |
| (6)６のうち柔道整復師 | | | | | |
| (7)６のうちあん摩マッサージ指圧師 | | | | | |
| (8)６のうちはり師・きゅう師 | | | | | |
| ７その他の職員(管理者含む) | | | | | |

(補問)※登録喀痰吸引等事業者又は登録特定行為事業者の場合

介護職員等であって、喀痰吸引等の業務の登録認定を受けた従事者　人

【161地域密着型特定施設入居者生活介護】については以上です。他のサービスを提供している場合は、１ページに戻り、該当ページにご記入ください。

【１７１夜間対応型訪問介護】

記入者名（　　）　電話番号（　　－　　－　　）

(13)サービスの提供状況

現在、指定を受けて活動中のサービスについて、利用者の有無に関わらず、提供体制(営業日数)を記入してください。
「９月中」の利用者がいない場合には、「２　なし」を○で囲んでください。

夜間対応型訪問介護

９月中の営業日数（１～30日）　　日　※営業日数には、利用者がいない日(利用者がいれば提供可能であった日)も含めます。

９月中の通報件数　　件　※通報がなかった場合は、「０(ゼロ)」件と記入してください。

９月中の利用者　１　あり　２　なし

| | 要介護１ | 要介護２ | 要介護３ | 要介護４ | 要介護５ | その他（自費利用者、認定申請中の者） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 利用実人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 定期巡回訪問回数 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 |
| 随時訪問回数 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 |

(14)事業所の区分

１　Ⅰ型（オペレーションセンターの設置あり）
２　Ⅱ型（オペレーションセンターの設置なし）　　か所

(15)従事者数

★複数の資格(経験)を有している者については、それぞれのうち最も若い番号の資格(経験)について記入してください。

※雇用形態にかかわらず、事業所が定める１週間の勤務時間(所定労働時間)の全てを勤務する場合は「常勤」、勤務しない場合は「非常勤」となります。
※「常勤兼務」には、「常勤専従」分は含めません。また、「常勤専従」分の「換算数」は計上不要です。
※「換算数」には、「常勤兼務」または「非常勤」の人数分をそれぞれ計上します。

換算数 ＝ 従事者の１週間の勤務延時間数(残業は除く) ／ 当該事業所において常勤の従事者が勤務すべき１週間の時間数(所定労働時間)

(１週間の時間数が32時間を下回る場合は分母を32時間としてください。)(換算数の詳細は、記入の手引きを参照してください。)
小数点以下第２位を四捨五入して小数点以下第１位まで計上してください。得られた結果が0.1に満たない場合は「0.1」と計上してください。

| | 常勤専従(人) | 常勤兼務(専従分除く)(人) | 常勤兼務 換算数(人) | 非常勤(人) | 非常勤 換算数(人) |
|---|---|---|---|---|---|
| １訪問介護員 | | | | | |
| ★(1)１のうち介護福祉士 | | | | | |
| ★(2)１のうち実務者研修修了者 | | | | | |
| ★(3)１のうち旧介護職員基礎研修課程修了者 | | | | | |
| ★(4)１のうち旧ホームヘルパー1級研修課程修了者 | | | | | |
| ★(5)１のうち初任者研修修了者(旧ホームヘルパー2級研修課程修了者を含む) | | | | | |
| ★(6)１のうち生活援助従事者研修修了者 | | | | | |
| ２オペレーター | | | | | |
| ★(1)２のうち医師 | | | | | |
| ★(2)２のうち保健師 | | | | | |
| ★(3)２のうち看護師 | | | | | |
| ★(4)２のうち准看護師 | | | | | |
| ★(5)２のうち社会福祉士 | | | | | |
| ★(6)２のうち介護福祉士 | | | | | |
| ★(7)２のうち介護支援専門員 | | | | | |
| ★(8)２のうちサービス提供責任者経験者 | | | | | |
| ３面接相談員 | | | | | |
| ★(1)３のうち医師 | | | | | |
| ★(2)３のうち保健師 | | | | | |
| ★(3)３のうち看護師 | | | | | |
| ★(4)３のうち准看護師 | | | | | |
| ★(5)３のうち社会福祉士 | | | | | |
| ★(6)３のうち介護福祉士 | | | | | |
| ★(7)３のうち介護支援専門員 | | | | | |
| ４その他の職員(管理者含む) | | | | | |

(補間)※登録喀痰吸引等事業者又は登録特定行為事業者の場合

介護職員等であって、喀痰吸引等の業務の登録認定を受けた従事者　　人

【171夜間対応型訪問介護】については以上です。他のサービスを提供している場合は、１ページに戻り、該当ページにご記入ください。

【１８１介護予防小規模多機能型居宅介護・１８２小規模多機能型居宅介護】

記入者名（　　）　電話番号（　　－　　－　　）

## (16)サービスの提供状況

現在、指定を受けて活動中のサービスについて、利用者の有無に関わらず、提供体制(定員)を記入してください。
「９月中」の利用者がいない場合には、「２　なし」を○で囲んでください。

### 介護予防小規模多機能型居宅介護

| 登録定員 | 人 | 宿泊サービスの利用定員 | 人 | 通いサービスの利用定員 | 人 |
|---|---|---|---|---|---|

| ９月中の利用者 | | 要支援１ | 要支援２ | その他（自費利用者、認定申請中の者） |
|---|---|---|---|---|
| 1 あり<br>2 なし → | | | | |
| 事業所を利用した利用実人員数<br>※同一の人が宿泊、通い、訪問を利用した場合は、「１人」と数えます。 | | 人 | 人 | 人 |
| 事業所を利用した利用延人員数<br>※宿泊、通い、訪問の利用延人員数の合計です。 | | 人 | 人 | 人 |
| ※重複する場合は、それぞれに計上してください。 宿泊 | 利用実人員数 | 人 | 人 | 人 |
| | 利用延人員数 | 人 | 人 | 人 |
| 通い | 利用実人員数 | 人 | 人 | 人 |
| | 利用延人員数 | 人 | 人 | 人 |
| 訪問 | 利用実人員数 | 人 | 人 | 人 |
| | 利用延人員数 | 人 | 人 | 人 |

### 小規模多機能型居宅介護

| 登録定員 | 人 | 宿泊サービスの利用定員 | 人 | 通いサービスの利用定員 | 人 |
|---|---|---|---|---|---|

| ９月中の利用者 | | 要介護１ | 要介護２ | 要介護３ | 要介護４ | 要介護５ | その他（自費利用者、認定申請中の者） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 あり<br>2 なし → | | | | | | | |
| 事業所を利用した利用実人員数<br>※同一の人が宿泊、通い、訪問を利用した場合は、「１人」と数えます。 | | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 事業所を利用した利用延人員数<br>※宿泊、通い、訪問の利用延人員数の合計です。 | | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| ※重複する場合は、それぞれに計上してください。 宿泊 | 利用実人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 利用延人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 通い | 利用実人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 利用延人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 訪問 | 利用実人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 利用延人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |

## (17)宿泊室の状況

個室の数　　室　　個室以外の宿泊室の数　　室

## (18)宿泊費の状況

各居室の種類ごとに、事業所が設定している料金の高い順に記入してください。
※要介護(要支援)度別に宿泊費を設定している場合は、平均額を記入してください。

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 宿泊費(日額) | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 室定員 | 人室 | 人室 | 人室 | 人室 | 人室 | 人室 |
| 室数 | 室 | 室 | 室 | 室 | 室 | 室 |

## (19)従事者数

※雇用形態にかかわらず、事業所が定める１週間の勤務時間(所定労働時間)の全てを勤務する場合は「常勤」、勤務しない場合は「非常勤」となります。
※「介護予防小規模多機能型居宅介護」と「小規模多機能型居宅介護」を一体的に行っている場合は、「兼務」ではありません。
※『常勤兼務』には、『常勤専従』分は含めません。また、『常勤専従』分の「換算数」は計上不要です。
※「換算数」には、『常勤兼務』または『非常勤』の人数分をそれぞれ計上します。

換算数 ＝ 従事者の１週間の勤務延時間数(残業は除く) ／ 当該事業所において常勤の従事者が勤務すべき１週間の時間数(所定労働時間)

(１週間の時間数が32時間を下回る場合は分母を32時間としてください。)(換算数の詳細は、記入の手引きを参照してください。)
小数点以下第２位を四捨五入して小数点以下第１位まで計上してください。得られた結果が0.1に満たない場合は「0.1」と計上してください。

| | 常勤専従(人) | 常勤兼務(専従分除く)(人) | 常勤兼務 換算数(人) | 非常勤(人) | 非常勤 換算数(人) |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 介護職員 | | | | | |
| 1 のうち介護福祉士 | | | | | |
| 2 看護師 | | | | | |
| 3 准看護師 | | | | | |

| | 常勤専従(人) | 常勤兼務(専従分除く)(人) | 常勤兼務 換算数(人) | 非常勤(人) | 非常勤 換算数(人) |
|---|---|---|---|---|---|
| 4 介護支援専門員 | | | | | |
| 5 その他の職員(管理者含む) | | | | | |

(補問)※登録喀痰吸引等事業者又は登録特定行為事業者の場合

介護職員等であって、喀痰吸引等の業務の登録認定を受けた従事者　　人

【181介護予防小規模多機能型居宅介護・182小規模多機能型居宅介護】については以上です。他のサービスを提供している場合は、１ページに戻り、該当ページにご記入ください。

見本

## 【２１１定期巡回・随時対応型訪問介護看護】

記入者名（　　）　電話番号（　　－　　－　　）

**(20)事業所の種別（複数回答）**　1 一体型　2 連携型

**(21)サービスの提供状況**

「９月中」の利用者がいない場合には、「2 なし」を○で囲んでください。

※利用実人員数欄には、定期巡回・随時対応型訪問介護看護を１回でも利用した者について計上してください。
※訪問回数欄には、支給限度額を超えた訪問回数及び健康保険法等併給による訪問回数も含めて計上してください。
※訪問回数については、看護職員を伴わずにPT（理学療法士）、OT（作業療法士）、ST（言語聴覚士）のいずれかのみで訪問した回数を内数として再計上してください。（ただし、PT２人や、PTとOTなど１回に複数で訪問した場合も１回とします。）
※訪問看護については、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用者に対し、「1 一体型」の事業所が行った場合のみ記入してください。（「2 連携型」の事業所が行った訪問看護の提供状況については、記入不要です。）
また、「1 一体型」の事業所が、契約に基づき、訪問看護サービスの一部を他の訪問看護事業所に行わせた場合の利用者も含めて計上してください。

定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ／ 介護保険法

９月中の利用者　1 あり　2 なし　　９月中の通報件数　　件

| | | ▼要介護１ | 要介護２ | 要介護３ | 要介護４ | 要介護５ | 要介護認定申請中 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 利用実人員数（※同一の人が訪問介護、訪問看護を利用した場合は、「１人」と数えます。） | | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 訪問介護 | 利用実人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 定期巡回訪問回数 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 |
| | 随時対応訪問回数 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 |
| 訪問看護 | 利用実人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 定期巡回訪問回数 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 |
| | 随時対応訪問回数 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 |

健康保険法等との併給者：上記の訪問看護利用者のうち、月の途中で健康保険法等による給付が行われた者を計上してください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 利用実人員数 | 人 | 訪問回数の合計 | 回 |
| うち新たな疾病等の診断による | 人 | | |
| うち特別訪問看護指示書による | 人 | | |

健康保険法等：健康保険法等でサービスを受けた者（介護保険法による訪問看護を利用していない者）を計上してください。

| | |
|---|---|
| 利用実人員数 | 人 |
| 訪問回数の合計 | 回 |
| うちPT、OT、STのみによる訪問回数 | 回 |

その他：介護保険法及び健康保険法等いずれも利用していない者で全額自費によりサービスを受けた者を計上してください。

| | |
|---|---|
| 利用実人員数 | 人 |
| 訪問回数の合計 | 回 |
| うちPT、OT、STのみによる訪問回数 | 回 |

**(22)夜勤職員の実人員数及び夜勤回数**

９月中に、事業所が定める夜勤時間に夜勤を行った職員の実人員数、延べ夜勤回数を記入してください。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 看護職員 | 実人員数 | 人 | 介護職員 | 実人員数 | 人 |
| | 延べ夜勤回数 | 回 | | 延べ夜勤回数 | 回 |

**(23)９月中の利用者**

定期的なアセスメント・モニタリングの実施回数

医師の指示書がない利用者に対する看護職員の訪問回数（9月の状況について答えてください。）

| 要介護１ | 要介護２ | 要介護３ | 要介護４ | 要介護５ |
|---|---|---|---|---|
| 回 | 回 | 回 | 回 | 回 |

医師の指示書がある利用者に対する医師の指示書に基づかない看護職員の訪問回数（9月の状況について答えてください。）

| 要介護１ | 要介護２ | 要介護３ | 要介護４ | 要介護５ |
|---|---|---|---|---|
| 回 | 回 | 回 | 回 | 回 |

死亡によるサービス終了者

| | 介護保険法 ターミナルケア加算 | | 介護保険と健康保険等との併給者 訪問看護ターミナルケア療養費 | | 健康保険等のみ利用者 訪問看護ターミナルケア療養費 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 加算ありの利用者数 | 加算なしの利用者数 | 療養費ありの利用者数 | 療養費なしの利用者数 | 療養費ありの利用者数 | 療養費なしの利用者数 |
| 9月中に死亡した利用者数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 在宅で死亡した利用者数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 在宅以外で死亡した利用者数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |

**(24)従事者数**

★複数の資格（経験）を有している者については、(1)～(8)のうち最も若い番号の資格（経験）について記入してください。

※雇用形態にかかわらず、事業所が定める１週間の勤務時間（所定労働時間）の全てを勤務する場合は「常勤」、勤務しない場合は「非常勤」となります。
※「常勤兼務」には、「常勤専従」分は含めません。また、「常勤専従」分の「換算数」は計上不要です。
※「換算数」には、「常勤兼務」または「非常勤」の人数分をそれぞれ計上します。

$$\text{換算数} = \frac{\text{従事者の１週間の勤務延時間数（残業は除く）}}{\text{当該事業所において常勤の従事者が勤務すべき１週間の時間数（所定労働時間）}}$$

（１週間の時間数が32時間を下回る場合は分母を32時間としてください。）（換算数の詳細は、記入の手引きを参照してください。）
小数点以下第２位を四捨五入して小数点以下第１位まで計上してください。得られた結果が0.1に満たない場合は「0.1」と計上してください。

| | 常勤専従（人） | 常勤兼務（専従分除く）（人） | 換算数（人） | 非常勤（人） | 換算数（人） |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 訪問介護員等 | | | | | |
| 1 のうち介護福祉士 | | | | | |
| 2 看護師 | | | | | |
| 3 准看護師 | | | | | |
| 4 理学療法士 | | | | | |
| 5 作業療法士 | | | | | |
| 6 言語聴覚士 | | | | | |
| 7 オペレーター | | | | | |
| ★ (1) 7のうち医師 | | | | | |
| ★ (2) 7のうち保健師 | | | | | |
| ★ (3) 7のうち看護師 | | | | | |
| ★ (4) 7のうち准看護師 | | | | | |
| ★ (5) 7のうち社会福祉士 | | | | | |
| ★ (6) 7のうち介護福祉士 | | | | | |
| ★ (7) 7のうち介護支援専門員 | | | | | |
| ★ (8) 7のうちサービス提供責任者経験者 | | | | | |
| 8 その他の職員（管理者含む） | | | | | |

（補問１）※登録喀痰吸引等事業者又は登録特定行為事業者の場合
介護職員等であって、喀痰吸引等の業務の登録認定を受けた従事者　　人

（補問２）計画作成責任者　　人

見本

【211定期巡回・随時対応型訪問介護看護】については以上です。他のサービスを提供している場合は、１ページに戻り、該当ページにご記入ください。

## 【２２１複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）】

記入者名（　　）　電話番号（　　－　　－　　）

### (25)事業所の形態

事業所の形態について、該当する番号を１つ○で囲んでください。

1　サテライト型以外　　2　サテライト型看護小規模多機能型居宅介護

→「1サテライト型以外」の場合、サテライト型看護小規模多機能型居宅介護事業所又はサテライト型小規模多機能型居宅介護事業所の本体事業所ですか。あてはまる番号をすべて○で囲んでください。

1　サテライト型看護小規模多機能型居宅介護事業所の本体事業所である
2　サテライト型小規模多機能型居宅介護事業所の本体事業所である
3　1及び2のいずれでもない

### (26)サービスの提供状況

現在、指定を受けて活動中のサービスについて、利用者の有無に関わらず、提供体制（定員）を記入してください。
「9月中」の利用者がいない場合には、「2　なし」を○で囲んでください。
※利用者については、複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）の登録者に対し、健康保険法等により行われる訪問看護の利用者も含めて計上してください。
（複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）の登録者以外への訪問看護の提供状況については、「訪問看護ステーション票」へ記入してください。）

複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）

| 登録定員 | 人 | 宿泊サービスの利用定員 | 人 | 通いサービスの利用定員 | 人 |
|---|---|---|---|---|---|

| | | | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | その他（自費利用者、認定申請中の者） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 9月中の利用者 | 1 あり 2 なし → | | | | | | | |
| 事業所を利用した利用実人員数 ※同一の人が宿泊、通い、訪問を利用した場合は、「1人」と数えます。 | | | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 事業所を利用した利用延人員数 ※宿泊、通い、訪問（介護・看護）の利用延人員数の合計です。 | | | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| ※重複する場合は、それぞれに計上してください。 | 宿泊 | 利用実人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | | 利用延人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 通い | 利用実人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | | 利用延人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 訪問介護 | 利用実人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | | 利用延人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | 訪問看護 | 利用実人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | | 利用延人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 訪問看護指示書のある利用実人員数 | | | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |

### (27)加算等の届出の状況

介護保険法　※該当する番号をそれぞれにつき１つ○で囲んでください。

| | |
|---|---|
| 緊急時訪問看護加算の届出 | 1 あり　2 なし |
| 特別管理体制の届出 | 1 あり　2 なし |
| ターミナルケア体制の届出 | 1 あり　2 なし |

### (28)9月中の利用者

医療保険による訪問看護の減算状況

| | |
|---|---|
| 厚生労働大臣が定める疾病等（末期の悪性腫瘍、神経難病等）による減算 | 人 |
| 特別訪問看護指示書による減算 | 人 |

### (29)宿泊室の状況

個室の数　室　　個室以外の宿泊室の数　室　　（補間）診療所の病床数　床

### (30)宿泊費の状況

各居室の種類ごとに、事業所が設定している料金の高い順に記入してください。
※要介護度別に宿泊費を設定している場合は、平均額を記入してください。

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 宿泊費（日額） | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 室定員 | 人室 | 人室 | 人室 | 人室 | 人室 | 人室 |
| 室数 | 室 | 室 | 室 | 室 | 室 | 室 |

### (31)夜勤職員の実人員数及び夜勤回数

9月中に、事業所が定める夜勤時間に夜勤を行った職員の実人員数、延べ夜勤回数を記入してください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 看護職員 | 実人員数　人 | 介護職員 | 実人員数　人 |
| | 延べ夜勤回数　回 | | 延べ夜勤回数　回 |

### (32)従事者数

※雇用形態にかかわらず、事業所が定める1週間の勤務時間（所定労働時間）の全てを勤務する場合は「常勤」、勤務しない場合は「非常勤」となります。
※「常勤兼務」には、「常勤専従」分は含めません。また、「常勤専従」分の「換算数」は計上不要です。
※「換算数」には、「常勤兼務」または「非常勤」の人数分をそれぞれ計上します。

$$\text{換算数} = \frac{\text{従事者の1週間の勤務延時間数（残業は除く）}}{\text{当該事業所において常勤の従事者が勤務すべき1週間の時間数（所定労働時間）}}$$

（1週間の時間数が32時間を下回る場合は分母を32時間としてください。）（換算数の詳細は、記入の手引きを参照してください。）
小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上してください。得られた結果が0.1に満たない場合は「0.1」と計上してください。

| | 常勤専従（人） | 常勤兼務（専従分除く）（人） | 換算数（人） | 非常勤（人） | 換算数（人） | | 常勤専従（人） | 常勤兼務（専従分除く）（人） | 換算数（人） | 非常勤（人） | 換算数（人） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 介護職員 | | | | | | 5 理学療法士 | | | | | |
| 1のうち介護福祉士 | | | | | | 6 作業療法士 | | | | | |
| 2 保健師 | | | | | | 7 言語聴覚士 | | | | | |
| 3 看護師 | | | | | | 8 介護支援専門員 | | | | | |
| 4 准看護師 | | | | | | 9 その他の職員（管理者含む） | | | | | |

（補間）※登録喀痰吸引等事業者又は登録特定行為事業者の場合
介護職員等であって、喀痰吸引等の業務の登録認定を受けた従事者　人

【221複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）】については以上です。他のサービスを提供している場合は、1ページに戻り、該当ページにご記入ください。

【２３１地域密着型通所介護】

記入者名（　　）　電話番号（　　－　　－　　）

**(33)事業所の形態**

事業所の形態について、該当する番号を○で囲んでください。

1　地域密着型通所介護事業所　　2　療養通所介護事業所

**(34)サービスの提供状況**

**現在、指定を受けて活動中のサービスについて、利用者の有無に関わらず、提供体制（定員・開催日数）を記入してください。**
**「９月中」の利用者がいない場合には、「２　なし」を○で囲んでください。**
**※開催日数には、利用者がいない日も含めます。**

地域密着型通所介護

| 定員（18人以下） | 人 | ９月中の開催日数（１～30日） | 日 |
|---|---|---|---|

９月中の利用者：1 あり / 2 なし

| | 要介護１ | 要介護２ | 要介護３ | 要介護４ | 要介護５ | その他（自費利用者、認定申請中の者） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 利用実人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 利用延人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |

療養通所介護

| 定員（18人以下） | 人 | ９月中の開催日数（１～30日） | 日 |
|---|---|---|---|

９月中の利用者：1 あり / 2 なし

| | 要介護１ | 要介護２ | 要介護３ | 要介護４ | 要介護５ | その他（自費利用者、認定申請中の者） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 利用実人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 利用延人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |

**(35)従事者数**

注）(35)では、総合事業のみに従事する者、及び常勤兼務、非常勤の者が総合事業に従事する分（換算数）は含めません（記入の手引きを参照してください）。

**※雇用形態にかかわらず、事業所が定める１週間の勤務時間（所定労働時間）の全てを勤務する場合は「常勤」、勤務しない場合は「非常勤」となります。**
**※『常勤兼務』には、『常勤専従』分は含めません。また、『常勤専従』分の「換算数」は計上不要です。**
**※「換算数」には、『常勤兼務』または『非常勤』の人数分をそれぞれ計上します。**

**換算数 ＝ 従事者の１週間の勤務延時間数（残業は除く） ／ 当該事業所において常勤の従事者が勤務すべき１週間の時間数（所定労働時間）**
**（１週間の時間数が32時間を下回る場合は分母を32時間としてください。）（換算数の詳細は、記入の手引きを参照してください。）**
**小数点以下第２位を四捨五入して小数点以下第１位まで計上してください。得られた結果が0.1に満たない場合は「0.1」と計上してください。**

| | 常勤専従（人） | 常勤兼務（専従分除く）（人） | 換算数（人） | 非常勤（人） | 換算数（人） |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 医師 | | | | | |
| 2 看護師 | | | | | |
| 3 准看護師 | | | | | |
| 4 機能訓練指導員 | | | | | |
| ★(1) 4のうち理学療法士 | | | | | |
| ★(2) 4のうち作業療法士 | | | | | |
| ★(3) 4のうち言語聴覚士 | | | | | |
| ★(4) 4のうち看護師（2の業務分除く） | | | | | |
| ★(5) 4のうち准看護師（3の業務分除く） | | | | | |
| ★(6) 4のうち柔道整復師 | | | | | |
| ★(7) 4のうちあん摩マッサージ指圧師 | | | | | |
| ★(8) 4のうちはり師・きゅう師 | | | | | |
| 5 調理員 | | | | | |
| 6 管理栄養士 | | | | | |
| 7 栄養士 | | | | | |
| 8 歯科衛生士 | | | | | |
| 9 生活相談員 | | | | | |
| 9 のうち社会福祉士 | | | | | |
| 10 介護職員 | | | | | |
| 10 のうち介護福祉士 | | | | | |
| 11 その他の職員（管理者含む） | | | | | |

★機能訓練指導員の再掲欄において、当該職員が複数の資格を有している場合は、主に従事している資格を１つ決めた上で、当該資格欄に記入してください。

（補問）※登録喀痰吸引等事業者又は登録特定行為事業者の場合

介護職員等であって、喀痰吸引等の業務の登録認定を受けた従事者　　人

**(36)総合事業（従前の介護予防通所介護相当のサービス）の一体的な実施の状況**

同一法人・同一所在地における総合事業（従前の介護予防通所介護相当のサービスに限る*）の一体的な実施の状況について、該当する番号を○で囲んでください。
※緩和した基準によるサービス等は含みません。

1　実施している
2　実施していない

（補問１）「１　実施している」の場合は、総合事業に従事している介護職員数を記入してください。

| | 常勤専従（人） | 常勤兼務（専従分除く）（人） | 換算数（人） | 非常勤（人） | 換算数（人） |
|---|---|---|---|---|---|
| 総合事業（従前の介護予防通所介護相当のサービス）事業所の介護職員数 | | | | | |

（補問２）補問1の従事者（常勤兼務・非常勤に限る）のうち、総合事業だけでなく地域密着型通所介護事業所の介護職員としても勤務している者の人数　　人

【231地域密着型通所介護】については以上です。他のサービスを提供している場合は、１ページに戻り、該当ページにご記入ください。

見本

秘 政府統計

別紙８

介護サービス施設・事業所調査

# 居宅サービス事業所（医療関係）票

（令和元年10月１日調査）

※調査票の記入及び提出はインターネットでも可能です。

厚生労働省

| | |
|---|---|
| ＊一連番号 | |
| ＊調査番号 | |

［注］１ ＊印の箇所は事業所では記入しないでください。
２ あらかじめ調査票に印字されている項目に変更または誤りがあった場合は、赤字で訂正をしてください。

| | |
|---|---|
| 法人名 | |
| 施設名 | |
| 施設の所在地 | 〒　　TEL(　　)－(　　)－(　　) |
| 法人番号 | |

(1)サービスの状況・施設の種類・事業所の種別

・９月30日現在、貴事業所において指定を受けている下記の各事業について、「活動状況」の該当する番号を○で囲み、印字内容を確認してください。
・事業所番号、事業所名が印字されていない事業については、記入（追記）不要です。
・「活動状況」は、休止届や廃止届を提出している場合は、「２ 休止中」、「３ 廃止」を○で囲んでください。その場合、以降は記入不要です。
・サービスの種類により記入者が異なる場合は、お手数ですが、調査票を事業所内で回覧の上、記入してください（同一法人・同一所在地の場合は、以下の全サービスについて、調査票に記入してください）。
・調査票は所在地ごとに送付しているため（同一法人・同一所在地の事業所には、まとめて送付）、別所在地におけるサービスの記入は不要です。

**短期入所療養介護**

| | 事業所番号 | 事業所名 | 活動状況（１つに○） |
|---|---|---|---|
| 051 介護予防短期入所療養介護 | | | 1 活動中　2 休止中　3 廃止 |
| 052 短期入所療養介護 | | | 1 活動中　2 休止中　3 廃止 |

施設の種類：1 介護老人保健施設　2 介護医療院　3 介護療養型医療施設　4 その他の病院・診療所

事業所の種別：
介護老人保健施設（01 Ⅰ型　02 Ⅱ型　03 Ⅲ型　04 Ⅳ型）　16 ユニット型病院経過型
ユニット型介護老人保健施設（05 Ⅰ型　06 Ⅱ型　07 Ⅲ型　08 Ⅳ型）　17 診療所型
介護医療院（09 Ⅰ型療養床　10 Ⅱ型療養床）　18 ユニット型診療所型
ユニット型介護医療院（11 Ⅰ型療養床　12 Ⅱ型療養床）　19 認知症疾患型
13 病院療養型　20 ユニット型認知症疾患型
14 ユニット型病院療養型　21 認知症経過型
15 病院経過型　注）９、10の両方又は11、12の両方に該当する場合があります。

**通所リハビリテーション**

| | 事業所番号 | 事業所名 | 活動状況（１つに○） |
|---|---|---|---|
| 061 介護予防通所リハビリテーション | | | 1 活動中　2 休止中　3 廃止 |
| 062 通所リハビリテーション | | | 1 活動中　2 休止中　3 廃止 |

施設の種類：1 介護老人保健施設　2 介護医療院　3 介護療養型医療施設　4 その他の病院・診療所

事業所の種別：※該当する番号を１つ、左の欄に記入してください。

事業所の種別［　］
通常規模の事業所（01 介護老人保健施設　02 介護医療院　03 病院　04 診療所）
大規模の事業所（Ⅰ）（05 介護老人保健施設　06 介護医療院　07 病院　08 診療所）
大規模の事業所（Ⅱ）（09 介護老人保健施設　10 介護医療院　11 病院　12 診療所）

(2)開設主体

※該当する番号を１つ、左の欄に記入してください。

開設主体［　］
01 都道府県
02 市区町村
03 広域連合・一部事務組合
04 独立行政法人
05 日本赤十字社・社会保険関係団体
06 医療法人
07 社会福祉協議会
08 社会福祉法人（社会福祉協議会以外）
09 公益社団・財団法人
10 一般社団・財団法人（公益社団・財団法人以外）
11 営利法人（会社）
12 その他の法人
13 個人

次ページにつづきます

**【０５１介護予防短期入所療養介護・０５２短期入所療養介護】の状況**

(3)サービスの提供状況

現在指定を受けて活動中のサービスについて記入してください。
介護と介護予防を一体的に行っている場合は、同一の指定病床数を記入してください。

**介護予防短期入所療養介護**

空床利用型ですか　1　はい　2　いいえ

※利用者の有無に関わらず、**空床利用型以外は**、介護予防短期入所療養介護としての指定病床数を記入してください。

指定病床数　　床

9月中の利用者　1　あり　2　なし

※空床利用型の場合でも、利用者ありの場合は、「利用実人員数」「利用日数合計」にご記入ください。

| | 要支援1 | 要支援2 | その他（自費利用者、認定申請中の者） |
|---|---|---|---|
| 利用実人員数 | 人 | 人 | 人 |
| 利用日数合計 | 日 | 日 | 日 |

**短期入所療養介護**

空床利用型ですか　1　はい　2　いいえ

※利用者の有無に関わらず、**空床利用型以外は**、短期入所療養介護としての指定病床数を記入してください。

指定病床数　　床

9月中の利用者　1　あり　2　なし

※空床利用型の場合でも、利用者ありの場合は、「利用実人員数」「利用日数合計」にご記入ください。

| | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | その他（自費利用者、認定申請中の者） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 利用実人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 利用日数合計 | 日 | 日 | 日 | 日 | 日 | 日 |

見本

※調査票の記入内容について質問する際の問い合わせ先として使用する場合があります。事業所の代表者の氏名ではなく、実際に調査票を記入した事業所の担当者の氏名と連絡先を記入してください。

| | |
|---|---|
| 調査票記入者名・担当部署と連絡先（※必須） | （担当部署名）<br>（調査票記入者名）<br>ふりがな<br>電話（　　－　　－　　） |
| 上記以外連絡先（携帯、ＦＡＸ等） | |

次ページにつづきます

## 【０６１介護予防通所リハビリテーション・０６２通所リハビリテーション】の状況

(4)サービスの提供状況

現在指定を受けて活動中のサービスについて記入してください。
開催日数には、利用者がいない日(利用者がいれば提供可能であった日)も含めます。
介護と介護予防を一体的に行っている場合は、同一の定員、開催日数を記入してください。
利用実人員数は利用回数に関係なく、１日利用した者も２日以上利用した者も「1」とカウントしてください。

### 介護予防通所リハビリテーション

定員 [　　] 人　９月中の開催日数 [　　] 日

９月中の利用者　1　あり　　2　なし

| | 要支援１ | 要支援２ | その他(自費利用者、認定申請中の者) |
|---|---|---|---|
| 利用実人員数 | 人 | 人 | 人 |
| 利用延人員数 | 人 | 人 | 人 |

### 通所リハビリテーション

定員 [　　] 人　９月中の開催日数 [　　] 日

９月中の利用者　1　あり　　2　なし

| | 要介護１ | 要介護２ | 要介護３ | 要介護４ | 要介護５ | その他(自費利用者、認定申請中の者) |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 利用実人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 利用延人員数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |

(5)通所リハビリテーションの従事者数

※雇用形態にかかわらず、事業所が定める１週間の勤務時間(所定労働時間)の全てを勤務する場合は「常勤」、勤務しない場合は「非常勤」となります。
※「介護予防通所リハビリテーション」と「通所リハビリテーション」を一体的に行っている場合は、「兼務」ではありません。
※「常勤兼務」には、「常勤専従」分は含めません。また、「常勤専従」分の「換算数」は計上不要です。
※「換算数」には、「常勤兼務」または「非常勤」の人数分をそれぞれ計上します。

換算数 ＝ 従事者の１週間の勤務延時間数(残業は除く) ／ 当該事業所において常勤の従事者が勤務すべき１週間の時間数(所定労働時間)
(１週間の時間数が32時間を下回る場合は分母を32時間としてください。)(換算数の詳細は、記入の手引きを参照してください。)
小数点以下第２位を四捨五入して小数点以下第１位まで計上してください。得られた結果が0.1に満たない場合は「0.1」と計上してください。

施設に在籍する職員のうち、通所リハビリテーションの業務に携わっている者を記入してください。

| | 常勤専従(人) | 常勤兼務(専従分除く)(人) | 換算数(人) | 非常勤(人) | 換算数(人) | | 常勤専従(人) | 常勤兼務(専従分除く)(人) | 換算数(人) | 非常勤(人) | 換算数(人) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 医師 | | | | | | 5 理学療法士 | | | | | |
| 2 看護師 | | | | | | 6 作業療法士 | | | | | |
| 3 准看護師 | | | | | | 7 言語聴覚士 | | | | | |
| 4 介護職員 | | | | | | 8 歯科衛生士 | | | | | |
| 4 のうち介護福祉士 | | | | | | 9 管理栄養士 | | | | | |
| | | | | | | 10 栄養士 | | | | | |

※調査票の記入内容について質問する際の問い合わせ先として使用する場合があります。事業所の代表者の氏名ではなく、実際に調査票を記入した事業所の担当者の氏名と連絡先を記入してください。

| | |
|---|---|
| 調査票記入者名・担当部署と連絡先(※必須) | (担当部署名)<br>(調査票記入者名)<br>ふりがな<br>電話(　　－　　－　　) |
| 上記以外連絡先(携帯、ＦＡＸ等) | |

ご協力ありがとうございました

秘

政府統計

介護サービス施設・事業所調査

# 介護医療院票

（令和元年10月１日調査）

別紙９

厚生労働省

| | |
|---|---|
| ＊一連番号 | |
| ＊調査番号 | |

［注］１　＊印の箇所は施設では記入しないでください。
　　２　あらかじめ調査票に印字されている項目に変更または誤りがあった場合は、赤字で訂正をしてください。

| | |
|---|---|
| 法人名 | |
| 施設名 | |
| 施設の所在地 | 〒　　TEL（　　）－（　　）－（　　） |
| 事業所番号 | 活動状況　1 活動中　2 休止中　3 廃止 |
| (1) 開設年月 | 1 平成　2 令和　　年　　月　　法人番号 |
| (2) 開設主体 | 開設主体：該当する番号を選択し、左の欄に記入してください。<br>01 都道府県　02 市区町村　03 広域連合・一部事務組合　04 日本赤十字社・社会保険関係団体　05 医療法人<br>06 社会福祉協議会　07 社会福祉法人（社会福祉協議会以外）　08 公益社団・財団法人　09 一般社団・財団法人（公益社団・財団法人以外）　10 その他の法人　11 個人 |
| (3) 介護報酬上の届出（複数回答） | Ⅰ型療養床　（1 Ⅰ型サービス費（Ⅰ）　2 Ⅰ型サービス費（Ⅱ）　3 Ⅰ型サービス費（Ⅲ）　4 Ⅰ型特別サービス費）<br>Ⅱ型療養床　（1 Ⅱ型サービス費（Ⅰ）　2 Ⅱ型サービス費（Ⅱ）　3 Ⅱ型サービス費（Ⅲ）　4 Ⅱ型特別サービス費）<br>ユニット型Ⅰ型療養床　（1 Ⅰ型サービス費（Ⅰ）　2 Ⅰ型サービス費（Ⅱ）　3 Ⅰ型サービス費（Ⅲ）　4 Ⅰ型特別サービス費）<br>ユニット型Ⅱ型療養床　（1 Ⅱ型サービス費（Ⅰ）　2 Ⅱ型サービス費（Ⅱ）　3 Ⅱ型サービス費（Ⅲ）　4 Ⅱ型特別サービス費）<br>注）Ⅰ型療養床、Ⅱ型療養床の両方又はユニット型Ⅰ型療養床、ユニット型Ⅱ型療養床の両方に該当する場合があります。 |
| (4) 重度認知症疾患療養体制加算の状況 | 算定している重度認知症疾患療養体制加算について、該当する番号を○で囲んでください。<br>1 重度認知症疾患療養体制加算（Ⅰ）　2 重度認知症疾患療養体制加算（Ⅱ）　3 算定していない |
| 入所定員 | Ⅰ型療養床入所定員　　人　／　Ⅱ型療養床入所定員　　人 |

| (5) 療養室の状況 | 多床室 4人室 | 多床室 3人室 | 多床室 2人室 | 従来型個室 | ユニット型 夫婦等の2人室 | ユニット型 個室（個室的多床室を含む） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| Ⅰ型療養床 | 室 | 室 | 室 | 室 | 室 | 室 |
| Ⅱ型療養床 | 室 | 室 | 室 | 室 | 室 | 室 |

(6) ユニットの状況：「(3) 介護報酬上の届出」の種別でユニット型として届け出た療養室について記入してください。

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| Ⅰ型療養床 | ユニットの規模（定員） | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | ユニット数 | ユニット | ユニット | ユニット | ユニット | ユニット | ユニット |
| Ⅱ型療養床 | ユニットの規模（定員） | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | ユニット数 | ユニット | ユニット | ユニット | ユニット | ユニット | ユニット |

(7) 居住費の状況：各居室の種類ごとに施設が設定している料金の高い順に記入してください。
居住費の室数と(5)療養室の室数は一致させてください。

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 多床室 | 居住費（日額） | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 室定員 | 人室 | 人室 | 人室 | 人室 | 人室 |
| | 室数 | 室 | 室 | 室 | 室 | 室 |
| 従来型個室 | 居住費（日額） | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 室数 | 室 | 室 | 室 | 室 | 室 |
| ユニット型個室的多床室（夫婦等の2人室を含む） | 居住費（日額） | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 室定員 | 人室 | 人室 | 人室 | 人室 | 人室 |
| | 室数 | 室 | 室 | 室 | 室 | 室 |
| ユニット型個室（夫婦等の2人室を含む） | 居住費（日額） | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 室定員 | 人室 | 人室 | 人室 | 人室 | 人室 |
| | 室数 | 室 | 室 | 室 | 室 | 室 |

(8) 食費の状況：施設が設定している料金を日額で記入してください。
なお、料金が複数ある場合は、利用者の最も多い額を記入してください。　1日あたりの食費　　円

見本

裏面につづきます

## (9) 施設サービスの状況

**9月末日の在所者数**

9月末日時点で在所者はいましたか。　1　いた　2　いない

短期入所療養介護の利用者は含めないでください。

| | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 要介護認定申請中 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| Ⅰ型療養床 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| Ⅱ型療養床 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |

## (10) 夜勤時間帯における勤務体制

令和元年9月30日から10月1日にかけて、施設が定める夜勤時間に夜勤を行った職員の勤務体制を記入してください。
例えば、夕方から午前0時までが4名、午前0時から8時までが3名と交代で勤務を行っている場合の勤務体制は7名ではなく、3名となります。
看護職員、介護職員のいずれについても回答してください(該当する職員がいない場合は、「2いない」を○で囲んでください)。

夜勤を行った**看護職員**がいましたか。

1　いた　→　夜勤を行った看護職員　人
2　いない

夜勤を行った**介護職員**がいましたか。

1　いた　→　夜勤を行った介護職員　人
2　いない

## (11) 夜勤職員の実人員数及び夜勤回数

9月中(令和元年9月1日～30日)に、施設が定める夜勤時間に夜勤を行った職員の実人員数(延人数ではありません)及び延べ夜勤回数を記入してください。
看護職員、介護職員のいずれについても回答してください(該当する職員がいない場合は、「0」を記入してください)。

**看護職員**　実人員数　人
延べ夜勤回数　回

**介護職員**　実人員数　人
延べ夜勤回数　回

## (12) 従事者数

※雇用形態にかかわらず、施設が定める1週間の勤務時間(所定労働時間)の全てを勤務する場合は「常勤」、勤務しない場合は「非常勤」となります。
※「常勤兼務」には、「常勤専従」分は含めません。また、「常勤専従」分の「換算数」は計上不要です。
※「換算数」には、「常勤兼務」または「非常勤」の人数分をそれぞれ計上します。

$$\text{換算数} = \frac{\text{従事者の1週間の勤務延時間数(残業は除く)}}{\text{当該施設において常勤の従事者が勤務すべき1週間の時間数(所定労働時間)}}$$

(1週間の時間数が32時間を下回る場合は分母を32時間としてください。)(換算数の詳細は、記入の手引きを参照してください。)
小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上してください。得られた結果が0.1に満たない場合は「0.1」と計上してください。

施設に在籍する職員のうち、介護医療院サービスを行う療養棟又は療養室の業務に携わる従事者について、職種別に記入してください。

| | 常勤専従(人) | 常勤兼務(人) | 常勤兼務 換算数(人) | 非常勤(人) | 非常勤 換算数(人) |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 医師 | | | | | |
| 2 歯科医師 | | | | | |
| 3 薬剤師 | | | | | |
| 4 看護師 | | | | | |
| 5 准看護師 | | | | | |
| 6 介護職員 | | | | | |
| 6 のうち介護福祉士 | | | | | |
| 7 介護支援専門員 | | | | | |
| 8 管理栄養士 | | | | | |
| 9 栄養士 | | | | | |
| 10 理学療法士 | | | | | |
| 11 作業療法士 | | | | | |
| 12 言語聴覚士 | | | | | |
| 13 精神保健福祉士等 | | | | | |
| 14 歯科衛生士 | | | | | |

(補問) ※登録喀痰吸引等事業者又は登録特定行為事業者の場合
介護職員等であって、喀痰吸引等の業務の登録認定を受けた従事者　人

※調査票の記入内容について質問する際の問い合わせ先として使用する場合があります。施設の代表者の氏名ではなく、実際に調査票を記入した施設の担当者の氏名と連絡先を記入してください。

| | |
|---|---|
| 調査票記入者名・担当部署と連絡先(※必須) | (担当部署名)<br>(調査票記入者名)<br>ふりがな<br>電話(　－　－　) |
| 上記以外連絡先(携帯、FAX等) | |

ご協力ありがとうございました

別紙10

9

厚生労働省

秘 政府統計

介護サービス施設・事業所調査

# 介護保険施設利用者一覧票

（令和元年10月１日調査）

※本票には、１０の調査票を作成しない、**出生月が偶数（２月、４月、６月、８月、10月、12月）の者**のみ記入してください。
退所（院）者については記入する必要はありません。

| 一連番号 | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 調査番号 | | | | | | | | |

（ ＿＿＿枚のうち ＿＿＿枚目）

| 整理番号 | 性別 | 出生年月 | | 要介護度 |
|---|---|---|---|---|
| | | 出生元号・年 | 出生月（出生月を○で囲んでください） | |
| 1 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 2 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 3 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 4 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 5 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 6 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 7 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 8 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 9 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 10 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 11 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 12 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 13 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 14 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 15 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 16 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 17 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 18 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 19 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 20 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 21 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 22 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 23 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 24 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 25 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 26 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 27 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 28 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 29 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |
| 30 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 ［　］年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護（ 1 2 3 4 5 ） 6 その他 |

見本

裏面につづきます

| 整理番号 | 性別 | 出生年月 | | 要介護度 |
|---|---|---|---|---|
| | | 出生元号・年 | 出生月<br>(出生月を○で囲んでください) | |
| 31 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 32 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 33 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 34 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 35 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 36 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 37 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 38 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 39 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 40 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 41 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 42 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 43 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 44 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 45 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 46 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 47 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 48 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 49 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 50 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 51 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 52 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 53 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 54 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 55 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 56 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 57 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 58 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 59 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |
| 60 | 1 男 2 女 | 1 明治 2 大正 3 昭和 [ ][ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 要介護( 1 2 3 4 5 ) 6 その他 |

見本

ご協力ありがとうございました

別紙11

秘 政府統計

介護サービス施設・事業所調査

# 介護保険施設利用者個票

（令和元年10月１日調査）

10 厚生労働省

※介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院、介護療養型医療施設【病院】の在所（院）者については、出生月が奇数（１月、３月、５月、７月、９月、11月）の者のみ記入してください。
※退所（院）者及び介護療養型医療施設【診療所】の在院者については、出生月に関係なく、すべての者を記入してください。

| 一連番号 | | 1 在所(院)者<br>2 退所(院)者 | 利用者整理番号 | |
|---|---|---|---|---|
| 調査番号 | | | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| (1) 性別 | 1 男　2 女 | (2) 入所(院)前の住所 | 同一都道府県内（ 1 同一市区町村　2 他の市区町村 ）　3 他都道府県 |

(3) 出生年月
※①、②のうち、該当する方に記入してください。

①在所(院)者（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院、介護療養型医療施設【病院】）
1 明治　2 大正　3 昭和　　年　1月　3月　5月　7月　9月　11月　※出生月を○で囲んでください

②退所(院)者（すべての施設）、介護療養型医療施設【診療所】の在院者
1 明治　2 大正　3 昭和　　年　　月

(4) 入・退所(院)の状況
※入所(院)日、入所(院)前の場所は、退所(院)者も記入してください。

・入所(院)日
1 昭和
2 平成
3 令和
　年　月　日
（右の該当する番号を選択）入所(院)前の場所

退所(院)者は、退所(院)日、退所(院)後の行先(右の該当する番号を選択)も記入してください。

・退所(院)日　令和元年 9月　日
退所(院)後の行先

入所(院)前の場所 ／ 退所(院)後の行先
01 家庭
02 介護老人福祉施設
03 その他の社会福祉施設
04 介護老人保健施設
05 介護医療院
06 病院(介護療養型)
07 病院(医療療養病床)
08 病院(一般病床)
09 病院(06～08以外)
10 診療所(介護療養型)
11 診療所(介護療養型以外)
12 施設内での死亡
13 入院先での死亡
14 その他

(5) 要介護度　1 要介護1　2 要介護2　3 要介護3　4 要介護4　5 要介護5　6 その他

(6) 一年前の要介護度の状況
平成30年10月1日現在（一年前）の要介護度について、該当する番号を1つ、○で囲んでください。
なお、要介護度が不明の場合には、「9 不明」を○で囲んでください。
1 要介護1　2 要介護2　3 要介護3　4 要介護4　5 要介護5　6 要支援1　7 要支援2　8 その他　9 不明

(7) 主傷病名　傷病番号

(8) 認知症高齢者の日常生活自立度　1 ランクⅠ　2 ランクⅡ　3 ランクⅢ　4 ランクⅣ　5 ランクM　6 認知症なし

(9) 障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）　1 ランクJ　2 ランクA　3 ランクB　4 ランクC　5 障害なし

(10) 負担限度額認定の状況　1 第1段階　2 第2段階　3 第3段階　4 1～3以外

(11) 利用料（9月中の本人負担分）

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 介護サービス費（自己負担分） | 円 | 4 特別な室料 | 円 | 7 日用生活品費 | 円 | 10 あずかり金の管理費 | 円 |
| 2 食費 | 円 | 5 特別な食費 | 円 | 8 教養娯楽費 | 円 | 11 その他 | 円 |
| 3 居住費 | 円 | 6 理美容費 | 円 | 9 私物の洗濯費 | 円 | | |

(12) 医療処置等の状況（9月中に受けた医療処置※「日中」から処置を始めて、「夜間および深夜」に処置が終わった場合は、それぞれに該当する番号を○で囲んでください。）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 施設内での処置<br>※介護保険施設の従事者である医療従事者により行われた場合をいう。 | 日中（午前6時～午後6時） | 01 点滴 | 05 喀痰吸引 | 09 人工呼吸器 | 13 透析 | 17 疼痛管理 |
| | | 02 膀胱カテーテル | 06 ネブライザー | 10 中心静脈栄養 | 14 ドレーン | 18 服薬 |
| | | 03 人工膀胱 | 07 酸素療法 | 11 経管栄養 | 15 モニター測定（心拍・血圧・酸素飽和度） | 19 その他 |
| | | 04 人工肛門 | 08 気管切開 | 12 胃瘻 | 16 じょく瘡の処置（Ⅲ度以上） | 20 医療処置なし |
| | 夜間および深夜（午後6時～午前6時） | 01 点滴 | 05 喀痰吸引 | 09 人工呼吸器 | 13 透析 | 17 疼痛管理 |
| | | 02 膀胱カテーテル | 06 ネブライザー | 10 中心静脈栄養 | 14 ドレーン | 18 服薬 |
| | | 03 人工膀胱 | 07 酸素療法 | 11 経管栄養 | 15 モニター測定（心拍・血圧・酸素飽和度） | 19 その他 |
| | | 04 人工肛門 | 08 気管切開 | 12 胃瘻 | 16 じょく瘡の処置（Ⅲ度以上） | 20 医療処置なし |
| 他の医療機関等での処置<br>※往診により、施設内で受けた処置を含む。 | 日中（午前6時～午後6時） | 01 点滴 | 05 喀痰吸引 | 09 人工呼吸器 | 13 透析 | 17 疼痛管理 |
| | | 02 膀胱カテーテル | 06 ネブライザー | 10 中心静脈栄養 | 14 ドレーン | 18 服薬 |
| | | 03 人工膀胱 | 07 酸素療法 | 11 経管栄養 | 15 モニター測定（心拍・血圧・酸素飽和度） | 19 その他 |
| | | 04 人工肛門 | 08 気管切開 | 12 胃瘻 | 16 じょく瘡の処置（Ⅲ度以上） | 20 医療処置なし |
| | 夜間および深夜（午後6時～午前6時） | 01 点滴 | 05 喀痰吸引 | 09 人工呼吸器 | 13 透析 | 17 疼痛管理 |
| | | 02 膀胱カテーテル | 06 ネブライザー | 10 中心静脈栄養 | 14 ドレーン | 18 服薬 |
| | | 03 人工膀胱 | 07 酸素療法 | 11 経管栄養 | 15 モニター測定（心拍・血圧・酸素飽和度） | 19 その他 |
| | | 04 人工肛門 | 08 気管切開 | 12 胃瘻 | 16 じょく瘡の処置（Ⅲ度以上） | 20 医療処置なし |

見本

ご協力ありがとうございました

別紙12

11

厚生労働省

秘 政府統計

介護サービス施設・事業所調査

# 訪問看護ステーション利用者一覧票

（令和元年10月１日調査）

※本票には、12の調査票を作成しない、出生月が偶数（２月、４月、６月、８月、10月、12月）の者のみ記入してください。

一連番号

調査番号

（　　枚のうち　　枚目）

| 整理番号 | 性別 | 出生年月 出生元号・年 | 出生月（出生月を○で囲んでください） | 要介護 | 要支援 | その他 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 2 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 3 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 4 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 5 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 6 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 7 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 8 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 9 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 10 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 11 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 12 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 13 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 14 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 15 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 16 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 17 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 18 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 19 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 20 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 21 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 22 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 23 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 24 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 25 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 26 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 27 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 28 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 29 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |
| 30 | 1男　2女 | 1明治　2大正　3昭和　4平成　5令和　　年 | 2月　4月　6月　8月　10月　12月 | 1　2　3　4　5 | 1　2 | その他 |

見本

裏面につづきます

| 整理番号 | 性別 | 出生年月 | | 要介護 | 要支援 | その他 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 出生元号・年 | 出生月<br>(出生月を○で囲んでください) | | | |
| 31 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 32 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 33 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 34 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 35 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 36 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 37 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 38 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 39 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 40 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 41 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 42 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 43 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 44 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 45 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 46 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 47 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 48 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 49 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 50 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 51 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 52 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 53 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 54 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 55 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 56 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 57 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 58 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 59 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |
| 60 | 1男 2女 | 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 [ ] 年 | 2月 4月 6月 8月 10月 12月 | 1 2 3 4 5 | 1 2 | その他 |

見本

ご協力ありがとうございました

別紙13

12

厚生労働省

秘 政府統計

介護サービス施設・事業所調査

# 訪問看護ステーション利用者個票

（令和元年10月１日調査）

**※本票には、出生月が奇数（１月、３月、５月、７月、９月、11月）の者のみ記入してください。**

| | |
|---|---|
| 一連番号 | |
| 調査番号 | |

利用者整理番号

| | |
|---|---|
| (1) 性別 | 1 男　2 女 |
| (2) 出生年月（出生月に○をしてください） | 1 明治　2 大正　3 昭和　4 平成　5 令和　　年　1月　3月　5月　7月　9月　11月 |
| (3) 適用法等（支払方法）（複数回答） | 01 介護保険法（02以外）<br>02 介護保険法（定期巡回・随時対応型訪問介護看護と連携する場合の訪問看護費を算定）<br>03 後期高齢者医療制度<br>04 健康保険法等<br>05 障害者総合支援法<br>06 生活保護法<br>07 原爆被爆者援護法<br>08 難病の患者に対する医療等に関する法律<br>09 先天性血液凝固因子障害等治療研究事業<br>10 心身喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律<br>11 その他（上記05～10以外の公費負担医療等） |
| (4) 指示書の種類（複数回答） | 1 訪問看護指示書　2 在宅患者訪問点滴注射指示書<br>3 精神訪問看護指示書　4 特別訪問看護指示書 |
| (5) 要介護度 | 1 要介護１　2 要介護２　3 要介護３　4 要介護４　5 要介護５<br>6 要支援１　7 要支援２　8 その他 |
| (6) 主傷病名 | 傷病番号 |
| (7) 認知症高齢者の日常生活自立度 | 1 ランクⅠ　2 ランクⅡ　3 ランクⅢ　4 ランクⅣ　5 ランクM　6 認知症なし |
| (8) 障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度） | 1 ランクJ　2 ランクA　3 ランクB　4 ランクC　5 障害なし |
| (9) 訪問先の状況 | 1 自宅<br>2 認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護<br>3 特定施設入居者生活介護・介護予防特定施設入居者生活介護・地域密着型特定施設入居者生活介護<br>4 介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設<br>5 その他 |
| (10) 同居家族の状況（複数回答） | 同居者の状況について該当する番号すべてを○で囲んでください<br>1 夫又は妻　2 息子　3 娘　4 息子の妻　5 娘の夫<br>6 父母　7 孫　8 その他　9 一人暮らし |
| (11) 利用料 ※９月中の本人負担分 | 1 介護保険法の法定代理受領にかかる自己負担額　円<br>2 介護保険法の支給限度額を超えたサービス費　円<br>3 健康保険法等の基本利用料　円<br>4 交通費　円<br>5 延長料金　円<br>6 営業日以外の日又は営業時間以外の時間の料金　円<br>7 その他　円 |
| (12) 他の訪問看護ステーションの利用状況 | ９月中に他の訪問看護ステーションの利用はありましたか<br>1 あり → 箇所　2 なし<br>※当該訪問看護ステーションを除いた箇所数をご記入ください |

見本

裏面につづきます

## ⑬ 訪問看護等の状況

**９月中に利用者が訪問看護を受けた回数を記入してください。（１日に２度訪問した場合は２）**
**（再掲）とある項目については、９月中の訪問回数の合計のうち下記の訪問についてそれぞれ再計上してください。**

- **「うち 介護保険法利用者の健康保険法等による訪問回数（再掲）」**は、介護保険法利用者が訪問看護を受けた回数のうち、健康保険法等による支払を受けた訪問の回数
- **「うち 夜間、早朝又は深夜の訪問回数（再掲）」**は、夜間、早朝又は深夜の時間帯に行った訪問の回数
- **「うち 緊急時訪問看護による訪問回数（再掲）」**は、訪問看護計画外に行った緊急時訪問の回数

| | ９月中の訪問滞在時間 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 30分未満 | うち20分未満 | 30分以上１時間未満 | １時間以上１時間30分未満 | １時間30分以上 |
| 保健師・看護師・准看護師による訪問回数の合計（回） | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 |
| うち 介護保険法利用者の健康保険法等による訪問回数（再掲） | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 |
| うち 夜間、早朝又は深夜の訪問回数（再掲） | 回 | 回 | 回 | 回 | 回 |

うち 緊急時訪問看護による訪問回数（再掲）

| 合 計 | うち、夜間、早朝又は深夜 |
|---|---|
| 回 | 回 |

※緊急時訪問看護のうち、「夜間、早朝又は深夜」の時間帯に訪問した回数を再計上してください。

９月中の訪問滞在時間の合計（分）：合計 分

**主に理学療法士・作業療法士・言語聴覚士による訪問**

※理学療法士等が主となって訪問看護を実施した場合に、報酬の算定回数に関わらず、実際に訪問した回数の合計をご記入ください。

訪問回数の合計 回　　９月中の滞在時間の合計 分

**事業所から居宅までの片道時間**：分

### 訪問看護の提供内容

９月中に行った看護内容について該当する番号すべてを○で囲んでください

01 病状観察
02 本人の療養指導
03 家族等の介護指導・支援
04 介護職員によるたんの吸引等の実施状況の確認・支援
05 栄養・食事の援助
06 排せつの援助
07 口腔ケア
08 身体の清潔保持の管理・援助
09 認知症・精神障害に対するケア
10 嚥下訓練
11 呼吸リハビリ・理学療法
12 その他リハビリテーション
13 社会資源の活用の支援
14 家屋改善・環境整備の支援
15 その他

９月中に行った医療処置にかかる看護内容について該当する番号すべてを○で囲んでください

01 気管内吸引
02 その他の吸引
03 在宅酸素療法の指導・援助
04 膀胱留置カテーテルの交換・管理
05 ドレーンチューブの管理
06 じょく瘡の予防
07 じょく瘡の処置
08 じょく瘡以外の創傷部の処置
09 重度のじょく瘡の処置・管理
10 中心静脈栄養法の実施・管理
11 経鼻経管栄養法の実施・管理
12 胃瘻による経管栄養法の実施・管理
13 人工肛門・人工膀胱の管理
14 自己導尿の指導・管理
15 気管カニューレの交換・管理
16 人工呼吸器の管理
17 がん化学療法の管理
18 薬物を用いた疼痛管理
19 ターミナルケア
20 緊急時の対応
21 注射の実施
22 点滴の実施・管理
23 服薬管理・点眼等の実施
24 浣腸・摘便
25 在宅透析の指導・援助
26 採血等の検体採取
27 吸入
28 その他

見本

ご協力ありがとうございました